江戸川区 ハザードマップ

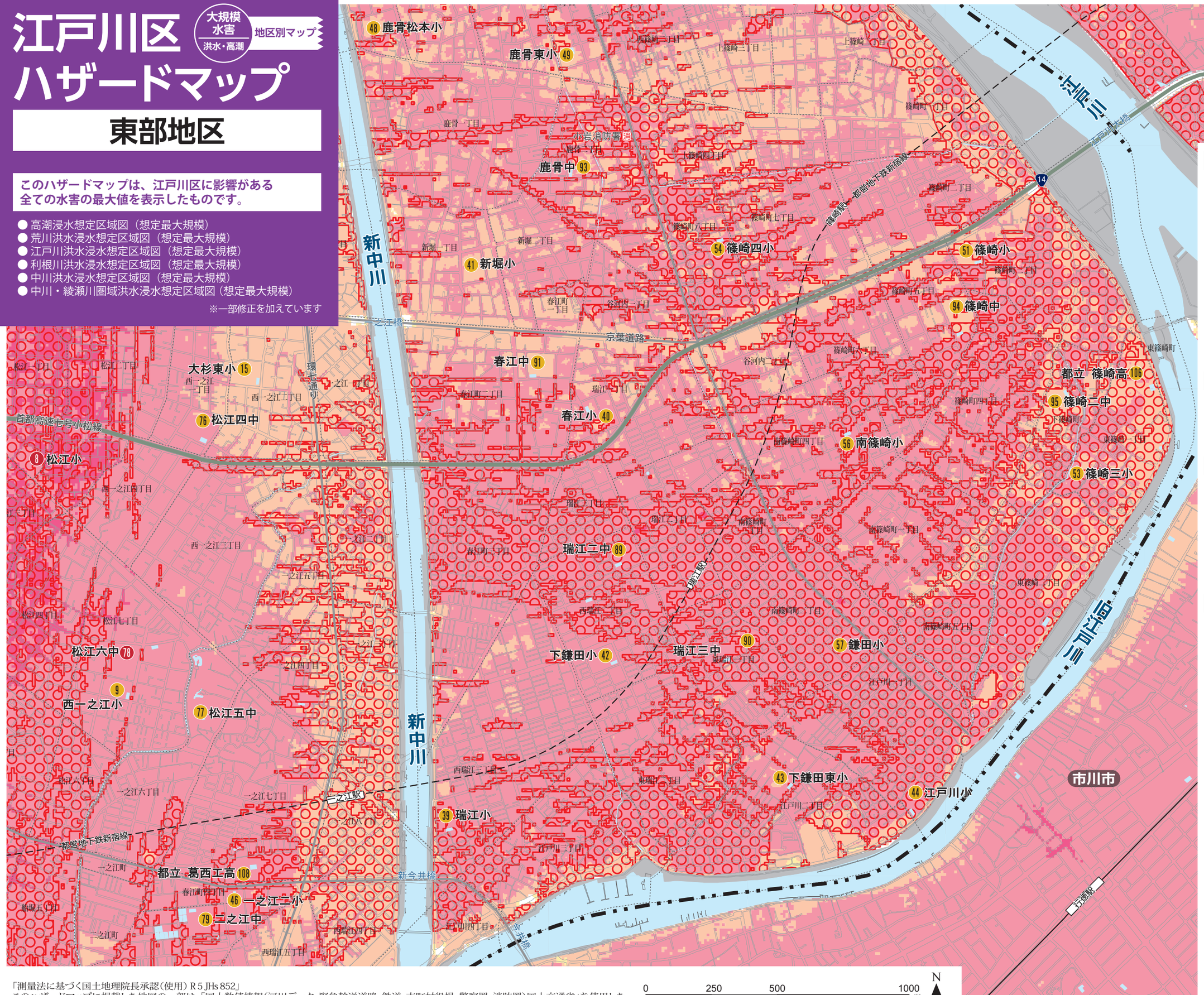
大規模水害 洪水・高潮 地区別マップ

東部地区

このハザードマップは、江戸川区に影響がある全ての水害の最大値を表示したものです。

- 高潮浸水想定区域図（想定最大規模）
- 荒川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
- 江戸川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
- 利根川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
- 中川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
- 中川・綾瀬川圏域洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

※一部修正を加えています

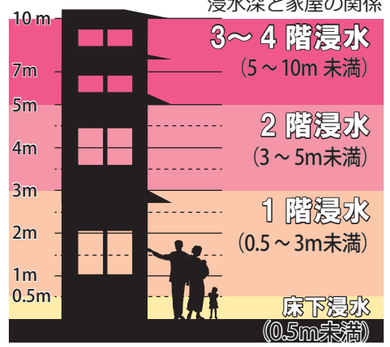


「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R５JHs 852」
このハザードマップに掲載した地図の一部は、「国土数値情報（河川データ、緊急輸送道路、鉄道、市町村役場、警察署、消防署）国土交通省」を使用した。

0 250 500 1000 m　N

浸水の深さ

浸水深と家屋の関係



早期の避難が必要な区域

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域

凡例

- 消 消防
- 警 警察
- ▲ 水位観測所
- ■ 地域気象観測所
- ⚠ アンダーパス

道路が低くなっていて水がたまりやすいため注意が必要な箇所

避難先種別

地域防災拠点

地域防災拠点

区内や区周辺の水害が発生しても浸水しない安全なところ

- すべての階が使える待避施設（小中学校等）
- ２階以上が使える待避施設（小中学校等）
- ３階以上が使える待避施設（小中学校等）

待避施設（小中学校等）

避難する時間がない場合や避難に困難を要するなど、やむを得ない場合に緊急避難する施設。浸水により使用できない階層やライフラインの停止など、避難後の生活に支障をきたす場合があります。

○浸水する階数は一般的な家屋を基準としたものです。

○各学校の浸水する階数と必ずしも一致しません。